



マンスリー 済衆館だより

第137号  
2018.8月号

医療法人 済衆館 済衆館病院  
〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地  
TEL.0568-21-0811(代表)  
FAX.0568-22-7494  
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp  
https://saishukan.com

発行/済衆館病院広報委員会

裏面: 私たちは皆ワクチンで守られています

外来診療担当医表(8月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	羽賀 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 消化器	大高 循環器	多田第1・3 腎臓
		岡田 消化器	小嶋 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	担当医
		森 糖尿病・膠原病	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡田 消化器	岡田 消化器	担当医
		岡城 循環器	伊藤(隆) 脳神経	栗木 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	
		吉田(由) 糖尿病内分泌	多田 腎臓		吉田(由) 糖尿病内分泌		
外科	午前	川崎	今村(康)	神谷	今村(達)	今村(康)	川崎
			勝野	河合(純)	川崎	神谷	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 13:30~15:30	
小児科	午前	植 廣田	植 廣田	廣田	植	植 廣田	植 廣田
	午後	植/廣田 15:00~16:00	植/廣田 15:00~16:00			植/廣田 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本(美)	相羽	三宅	中里	松本(美)
		松尾(英)	河原	三宅	松尾(英)	栗本 9:30~	中川第1・3 早川第4
歯科・口腔外科	午前		担当医	担当医	担当医	担当医	

専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分泌 和田 9:00~12:00		糖尿病内分泌 伊藤(雅) 13:00~	糖尿病・膠原病 森(第2・3・4・5) 12:30~14:00 禁煙外来 橋本 14:00~		
	消化器・肝臓 栗木(第1・3・4) 13:30~15:30	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	呼吸器 柳澤 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:30~15:30 腎臓 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 石原(第1・2・3) 予約制 9:00~10:30	脳神経外科 飯塚 予約制	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~	泌尿器 遠山 14:00~15:00	乳腺外科 佐藤 予約制 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 西村 (第1・3) 9:00~11:30
	泌尿器 河合(昭) 13:00~16:00			脳神経外科 担当医 (第1・2・3) 14:00~16:00		
	小児外科 勝野 13:00~16:00			脳神経外科 飯塚 (第4・5) 14:30~16:30	脳神経外科 飯塚 (第1・3・4・5) 14:00~16:00	泌尿器 鈴木(晶) (第4) 9:00~12:00
	内分秘外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00	緩和ケア 秋山 13:00~16:00		脳神経外科 飯塚 (第4・5) 14:30~16:30		
	内分秘外科 酒井(第3) 予約制 15:00~16:00			血管外科 今枝 14:00~16:00		
脳神経外科 吉田(純) 予約制 15:00~16:00						

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30  
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。  
**TEL.0568-21-0811(代表)**  
時間外・休日も診察致します。

健診・ドックセンター

●人間ドック ●企業健診

●特定健診 ●特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。



# 赤ちゃんから高齢者まで

私たちは皆ワクチンで守られています。

私の家族は大丈夫??うっかり忘れていないか、今一度確かめてみましょう!



## ★ワクチン接種の意義

ワクチンとは、病原体(ウイルスや細菌)あるいは病原体の出す毒素の毒性を弱めたり、なくしたりしたものです。これを接種しておくことで、病気を発症せず、病原体に対して体の中に免疫の記憶を残すことが可能になります。つまりワクチン接種により、あらかじめ免疫記憶をつけておけば、いざ本当の病原体が体の中に入ってきたときに、素早く免疫によって体が守られ、病気にかからずにすむというわけです。

現在ワクチンで予防できる病気は、20種類以上あります。

### 【ウイルス感染症】

B型肝炎・ロタウイルス胃腸炎・麻疹・風疹・おたふくかぜ・水痘・日本脳炎・ヒトパピローマウイルス感染症・インフルエンザ・A型肝炎・狂犬病・黄熱・ポリオ

### 【細菌感染症】

肺炎球菌感染症・百日咳・結核・髄膜炎菌感染症・インフルエンザ菌b型感染症・ジフテリア・破傷風・腸チフス・コレラ

## ★ワクチンによる個人防衛と社会防衛

**個人防衛:** ワクチンを受けた人がその病気から守られる。

**社会防衛:** 多くの人がワクチンを受けることによって社会全体からその感染症が減り、結果としてワクチンを受けてない人たちも病気から守られる。

## ★ワクチンと医療経済

ワクチンにかかる費用は、ワクチン接種せずに病気にかかった際の検査や治療にかかる費用に比べて圧倒的に安くすむことが分かっています。

## ★自然に感染した方がいいのでは?

麻疹や水痘などの感染力の強い感染症では、一度かかってしまえば一生続く免疫ができるので二度とかからないと考えられています。

そこで、ワクチンを接種せずに自然にかかってしまえば、その方がより自然で良いのではと考える方もいるかもしれませんが、自然にかかった場合は、強い免疫を獲得できることが多いですが、一方で病気を発症することによって、ときに起こるいろいろな合併症(脳炎や肺炎など)を起こす危険もあるわけです。また、自分が病気にかかることにより、周りの人にその病気を広げてしまうこともあります。

したがって、自然にかかり合併症を起こすリスクと、ワクチン接種により自然感染を避けることができるメリットを考えれば、やはりワクチンで予防できる病気はワクチン接種で予防するのが最善の方法であると言えるでしょう。

## ★ワクチン接種のメリット

ワクチン接種が普及して感染症自体が減少してくると、ワクチンで感染症を予防することのメリットは見えにくくなってしまいます。一方副反応などのワクチンのデメリットが目立つようになってクローズアップされやすくなります。

ワクチンで予防できる病気が増えた現在、ワクチンの意義について正しく理解して、ワクチンのメリットとデメリットについて冷静に判断する必要があります。

## 最近流行にて注目された麻疹(はしか)ワクチンについて

麻疹	麻疹は空気感染を起こす感染力の強い麻疹ウイルスの感染により引き起こされる病気です。二峰性の発熱、咳、体の発疹などの症状を起こします。合併症として肺炎や脳炎などを起こすこともあり、後遺症を残したり死亡することもあります。東南アジアを中心に流行しており、世界では今でも毎年約16万人が麻疹で亡くなっています。
麻疹ワクチン	生ワクチンであるため妊婦には使用できません。接種後は2カ月間避妊が必要です。生ワクチンであるため接種後は1カ月間他のワクチン接種ができなくなります。ワクチン製造過程でワトリの胚細胞を使用していますが、卵のタンパク質の含有量は極めて少ないため卵アレルギーがあっても接種可能です。現在の定期接種 1回目:1歳 2回目:年長(5~6歳)
麻疹ワクチンと患者数	日本では1978年麻疹ワクチンの定期接種(1回接種)が開始され、2006年には2回接種になりました。2008年1万人を超える麻疹の流行があったため、ワクチン2回接種徹底のために特別処置(2008年~2013年まで)として中学1年生、高校3年生を対象にワクチン接種実施されました。これにより2015年には麻疹患者は年間15人にまで激減しました。しかしその後も海外からの持ち込みによる散発的な流行が見られています。
麻疹ワクチンの効果	免疫獲得率:1回接種後93~95% 2回接種後97~99% 愛知県での今年の流行でも感染者の多くがワクチン未接種あるいは1回接種のみでした。

## 妊娠を希望される女性およびご家族・パートナーの方へ

妊娠中に感染すると母体が重症化したり、胎児に感染して流産や早産のリスクになる感染症がいくつかあります。その中にはワクチンにより予防できる感染症もあります。妊娠を希望される女性はあらかじめこれらのワクチンを接種しておくことが、元気に赤ちゃんを産む上で非常に重要です。

ただし、妊娠中に生ワクチンを接種することはできません。(インフルエンザワクチンなど一部の不活化ワクチンは妊娠中も接種可能な場合があります)

そのため、生ワクチンで予防できる感染症(麻疹や風疹、水痘など)については、特に妊娠前に免疫をつけておく必要があります。母体が事前に免疫をつけておくことは、生まれた乳児の感染または重症化を予防することにもなります。

また、妊婦のみならず、乳児を囲む家族(配偶者や同居されている方)も免疫をつけておくことが重要です。

ワクチン接種についてご不明な点がございましたら、かかりつけの医師にご相談ください。

また、一般社団法人プライマリ・ケア連合学会のホームページに『こどもとおとなのワクチンサイト(<https://www.vaccine4all.jp/>)』が開設されていますのでご参照ください。

小児科部長 植 修一郎



くらがりの 天地にひびく 花火かな  
正岡子規

### ●8月1日(水)~8月31日(金) 食品衛生月間

国民に食品衛生に関する意識を高めもらうため、食中毒の予防などを全国的に呼びかける

### ●8月7日(火) 立秋 ●8月11日(土) 海の日

### ●8月15日(水) 終戦記念日 戦没者を追悼し平和を祈念する日

## 四字熟語 雲中白鶴(うんちゅうのはっかく)

世俗を超越した、心の清らかな人のたとえ。  
白い雲の中にある白い鶴のことで、心が清らかで、高く立派な人物をたとえた言葉



## 看護師 ◆常勤 ◆パート

お問い合わせは TEL 0568-21-1615 総務課へ



総務事務 経理事務 看護助手  
ケアマネージャー  
管理栄養士 栄養士 調理スタッフ

◆読者投稿◆ ご意見・投稿の希望の方は、ハガキ又は封書にて当院広報委員会宛までお願いします。

■ 第137号 2018.8月

■ 発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院

TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋市長田西村前111番地

e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp <https://saishukan.com>

FAX.0568-22-7494

当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。